〔1〕 日刊（除月曜） 昭和21年6月1日 第三種郵便物認可 昭和25年2月23日 運輸省特別扱承認第238号 いわき民報 昭和26年7月15日（日曜日） 第1580号

夕刊 いわき民報

発行所 平市田町 電176 381 1222 いわき民報社 印刷兼発行人 田原 登 編集兼発行

暑くなりました 冷い ビール お飲み物は… ブラジルで!! 並木通 電九九〇

恋々開幕近し小名濱港まつり

プランは盛澤山

小名浜町では第三回港まつりを二十日の海の日から三日間町を挙げての夏まつりとして盛大に繰広げる二十日早朝打上げる花火を合図に第一日目の幕を切つて落し八坂神社の神輿渡御、慰霊祭、表彰式、移動芸能祭などで賑い以下三日間をスポーツその他の催しで飾る予定で臨時列車やバスの増発でこの日の小名浜はどつた返す様な人出を予想されている

海邊に神輿も繰出す

賑かな三日間の行事

第一日（二十日）

▼表彰式―正午から東北海運局小名浜支局で行う、造船造機に功労のあつた労務者、優良港湾荷役労務者、親子三代にわたる船員の家庭、船員三名以上を出した家庭などを海運局長から表彰、また海上保安本部長からも同所上で海難救助に功労のあつたものに表彰状を贈る▼慰霊祭―午前十時より魚市場に海事関係者が参集、神仏両式による魚魂祭を挙行する▼野球大会―午前九時より第一中学校グランドで町長杯争奪戦を行う、参加チームは浜三郡下の強豪ナインでオール江名、オール泉、オール四倉、オール勿来、オール小名浜、日本水素、原ノ町紡績、常磐内郷、常磐湯本、古河好間、呉羽化学、平クラブの十二チームが予定されている十五日に第一小学校で各チームの主将会議を開き組合せなどを決定する▼水泳大会―午前十時より三千トン岸壁で小名浜町内の小学生（五十米）中学生（百米）高校生（二百米）の競泳並に遊泳の他泉、鹿島、江名、豊間、内郷平から中高校生をまねき対抗水泳を行う、なお同時に一般の二百米競泳も行う▼移動芸能祭―文化協会が中心になり貨物自動車二台を装飾、決勝を午前九時より第一中学校グランドで行う

第三日（二十二日）

▼庭球大会―午前九時より第一中学校コートに福島、茨城両県下から選抜した選手百組が参加、町長杯争奪戦を開く、十七、八日ころ関係者が参集し組合せを決めるが第四位まで賞品を授与する▼小舟競争（二日目）―午前十時から三千ト岸壁東側で個人並に団体競技を行う、個人競技は準決勝と決勝を行うが準決勝には一等七百円、二等五百円、決勝は一等千円、二等七百円、三等五百円を贈る団体競技は優勝旗争奪リレーレースで小名浜、江名が紅白に分れて対抗する優勝組には優勝旗、賞状、副賞として五千円を贈る▼弓道大会―午前十時から消防署うらの弓道場で福島、茨城両県から百名が集まり開く、うち金的、揚的各一名五色的、競射各五名あてに賞品を贈る▼カツター競争―小名浜水産高校が新造したカツターに同校生が乗組み午後一時より三千ト岸壁を起点に出発、魚市場の方向に向け往復四粁のコースを競技する

町営の賣店

海水浴場へ

小名浜町では海水浴場の三千トン岸壁西側に町営売店を建設した、この売店はバラック式のものだが二マス二坪で二十四マスがありうち二マスを巡査派出所に使用する今までのように乱雑に露店商を出さずこの二十三マスに收容して美観と、衛生的にも完備したものを作ろうというもの、希望の小売業者に賃貸する

便利になる交通網

臨時列車とバス運轉

海のシーズンを迎えた小名浜臨港鉄道と常磐交通では特に港まつりに呼応、小名浜臨港鉄道では花形のジーゼルカーを購入、また常磐※通も自慢の大型バスの新車を入れ快適な海への旅に供しており平―小名浜直通の運転によつて日帰り客の好評を博している、今夏のダイヤ次の通り（写真上はジーゼルカー、下は大型バス）

臨時列車時刻表

▼郡山―小名浜直通臨時列車しおかぜ号（七月二十二日、同二十九日運転）

郡山発 六時十五分
平着 九時七分
平発 九時十五分
小名浜着 十時五分

▼平―小名浜直通臨時列車（七月十五日、二十日、二十一日、二十二日、二十四日、二十九日、八月五日、十二日運転）

平発 八時三十分
泉着 八時五十二分
泉発 九時七分
小名浜着 九時二十三分

小名浜発 十六時
平着 十七時三分
平発 十七時十五分
郡山着 二十時十三分

臨時バス時刻表

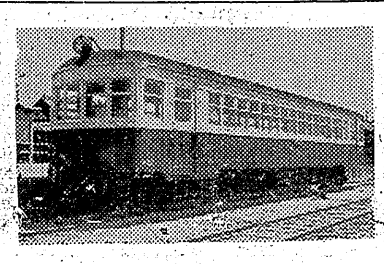
小名浜―湯本、江名、泉、走熊各線（七月二十、二十一、二十二の三日間運転）

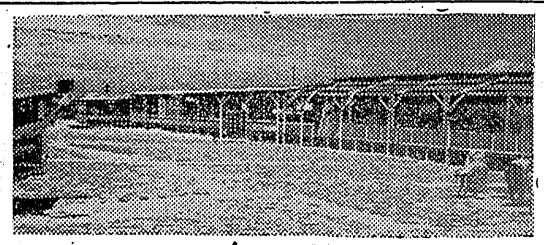
▼小名浜―湯本線

小名浜発 六、四〇 七、〇〇 九、三〇 一〇、一〇 一二、三〇
湯本発 七、〇〇 一〇、一〇 一三、一〇 一九、〇〇 二〇、〇〇
一九、〇〇 一九、四五 二一、〇〇 二〇、五〇 二三、〇〇（二十一日のみ）

▼小名浜―江名線

小名浜発 一九、一〇
江名発 一九、四〇



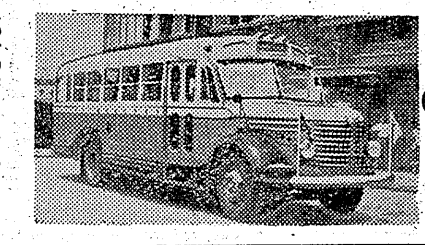


四百名を收容

小名濱町旅舘組合

團體には割引でサービス

小名浜旅館組合では海水浴客の便を図り二十名以上の団体には一割引、学生団体には更に特別割引をすることになつたが今年は臨港鉄道とタイアップし同鉄道で宿泊券を発行することになつた、現在同組合には若葉館、吉田屋、武蔵屋、南海荘、鴫ヶ館、玉屋、山大、万里荘、啓浜館、福田屋、小滝、錦盛館、新米、飯訪館、ハトバ荘の十五軒が加入、收容能力は四百名料金は一泊二食付で四百円から七百円となつている



衛生主任會

十八日開く

平保健所主催の郡下衛生主任会議は十八日午前十時から石城地方事務所会議室に開き次の議題を協議する

▼市町村別の赤痢防疫対策本部設置の件について
▼環境衛生について
▼食品衛生について

納涼演藝會

廿一日湯本中

湯本中学校納涼演芸会は二十一日午後六時半から公民館に開き永井鱗太郎原作木枯一幕（演出目黒義介）秋田雨雀原作目黒義介脚色オペレツタ牧神と羊の群一幕、その他乙女の祈りなど多彩な歌と踊を発表する

祝 小名浜港まつり 7月20・21・22日

小名濱埠頭株式會社 社長 鈴木英雄 専務 石津吾一

県会議員 土木常任委員会 副委員長 小野義一

猟銃火薬各種取扱店 平銃砲火薬店 渡辺登 平市一丁目 電話四四一番

小名濱飲食業組合 組合長 飯塚勝（みなと） 副組合長 長瀬長寿（金時） 会計 大木信隆（ウラシ） 幹事 長谷川一（一平） 〃 佐川五郎（月見草） 〃 作山忍（島桂） 〃 清水武（一休） 〃 小野寺ヒメ（紅） 外組合員一同

小名濱料飲店組合 組合長 鈴木幸七（菲楽） 副組合長 坂林勝三（松葉） 会計 田辺与一（大原屋） 顧問 鈴木治作（天狗） 外組合員一同

小名濱町冷菓組合 組合長 小松銀次 副組合長 小浜長太郎 会計 高木勝一郎 外組合員一同

小名濱旅舘組合 組合長 永山六郎 幹事 松村源義 〃 門馬一 社長 西丸猛 専務 北郷繁七

小名濱港灣運送株式会社

小名濱出張所 所長 朝比奈芳郎

株式会社 岡工務店 小名濱出張所

小名濱鐵工協同組合 組合長 鈴木丑松

柏屋食料品店 小名浜町本町通り 電五六二番

金山鋼材株式會社 小名浜出張所 社長 金山永孚

星酒店 小名浜町橋本 電二九〇番

文屋本店 小名浜町古湊 電話三四六番

伊達屋酒店 小名浜町沖見町 電四〇九番

千代田重機工業株式会社 小名浜事業所 所長 大木福三

株式会社 龜井商店 小名浜支店長 佐藤幸三 小名浜町柴町 電話二〇七番

株式会社 關彰商店 小名浜支店長 渡辺文彦 小名浜町柴町 電話三六七番

モーターボート 組立セツト各種 昭和堂文具店模型部 小名浜第一小学校前

新しい技術は明るい店舗から パーマネントウエーブ コールドパーマ御婚礼衣裳附 ずゞらん美容室 小名浜町横町 久保田医院前

日刊　定価1カ月金80円（週1回四頁建）（除月曜）一部（二頁）3円（四頁）4円　【印刷物郵便物認可第三種郵便物】

いわき民報

昭和26年7月15日（日曜日）　第1580号　（2）

滞納千六百萬圓
市の台所は四苦八苦

平市の前年度分市税滞納額は、六月二十五日現在で一千八百五十六万円（内二十四年度分九百六十八万円）の多額に上り、この外競輪関係で一般会計から一千三百五十万円流用しているため、帳面は裕福だが実際には会計に現金無く財政上四苦八苦の状態にあり、税務課は滞納整理に全力を挙げている

◇滞納の主なるもの

▼市民税五百六十七万円▼事業税二百七十五万円▼不動産取得税二百四十万円▼固定資産税二百七十八万円▼入場税百三十八万円▼目的税九十三万円

このように滞納の多く成つた原因は一般的な不況を物語るものであるが、好況時代の收入を算定基礎において課税する結果、最近の不景気続きになると納税切符が配布される際には何れも二進も三進も動きがとれず、義務を果したくも税金まで手が廻らないというのがウソのない実情らしい、前記のように主なる滞納額を見ても、二十四年度分は僅かに三十六万円より無い市民税が、二十五年度分五百六十万円も滞納を出している、これは一般的な不景気を物語る代表的な現れである、然し市民税は件数は多くても個々の額が尠いから徴税は容易でない、仲には租税能力が無いと知りながら、基礎的県税の賦課率に依つて止むを得ず賦課したという気の毒なものさえあり、事業不振のため解体されたものや納税義務者の死亡などから欠損整理するものも相当出るらしい

サンマ解禁の基準決る

さんま漁業調査打合せ会は十一、十二の両日塩釜市公民館に東北六県の関係者が参集開催、本県からは県水試大蛸技師が出席した、協議事項は解禁日決定の基準として北海道は特殊な関係から昨年実績の約百四十四万貫を限度とし漁ろうを終了させ解禁日は原則として十月一日と決めこれより遅くなることはないが早くすれば会の基準を

❶一網五十尾のモード（調査結果）の三年魚以上であつた場合

❷濃厚な大群が次の海区に出現した場合（東経百四十三度以西における北海道尾矢崎正東線以南の海区、東経百四十三度線以東における八戸正東線以南の海区）の二項を決定した

なお県指導船共盛丸をはじめ各県指導船五隻が実状調査ののち調査担当者打合せ会を開き解禁日決定などをおつて協議する、共盛丸の調査は九月三日ごろの予定

無投票當選
農業委員

▼四倉町　小山新太郎　長谷川平八　太田弥八　佐藤宇平　鈴木二郎　木村清　永井熊次郎　丹野春吉　鈴木新太郎　外山孝一　新妻留雄　長谷川豊　鈴木一郎　佐藤富太郎　滝山清四郎

▼沢渡村　小林貞雄　草野琵五郎　谷米太郎　草野忠治　吾妻助一　草野利栄　吾妻織之助　高萩茂元　松崎淳三郎　佐藤一郎　粟谷孫一　大竹松伊　佐藤房治　永久保豊　白石鶴次

農委立候補者
勿來町の農業委員は定員十五名の処左記十七名が立候補し二十日選挙される

藤田幸一　小松重義　北郷孝太郎　大平竹男　小松直喜　長久保広　小野新平　小張りん太郎　赤津敬二郎　北郷太次郎　鈴木長三郎　山岸久四郎　北郷丑松　荒川勝蔵　下山田孝一郎　根本椎一郎　金賀進

植田の立候補者

植田町の農業委員定員十五名の処へ左記十八名が立候補した投票場関係で一般会計から一千三百五十万円流用しているため、帳面は裕福だが実際には会計に現金無く財政上四苦八苦の状態にあり、税務課は滞納整理に全力を挙げている

◇滞納の主なるもの

▼市民税五百六十七万円▼事業税二百七十五万円▼不動産取得税二百四十万円▼固定資産税二百七十八万円▼入場税百三十八万円▼目的税九十三万円

このように滞納の多く成つた原因は一般的な不況を物語るものであるが、好況時代の收入を算定基礎において課税する結果、最近の不景気続きになると納税切符が配布される際には何れも二進も三進も動きがとれず、義務を果したくも税金まで手が廻らないというのがウソのない実情らしい、前記のように主なる滞納額を見ても、二十四年度分は僅かに三十六万円より無い市民税が、二十五年度分五百六十万円も滞納を出している、これは一般的な不景気を物語る代表的な現れである、然し市民税は件数は多くても個々の額が尠いから徴税は容易でない、仲には租税能

植田町會
十七日に變更

植田町會は十五日開催の予定であつたが十七日に変更、議案は左の通り

▼聽員の給与勤務時間其他旅費等に関する条例設定▼固定資産評価員の選任に付承認を求める▼助役の選任について同意を求める▼二十六年度歳入歳出追加更正予算

學校通信

◇平一小PTA会は十二日午後一時から開き学級懇談の後職員父兄生徒が集まり校外生活夏季行事計画に就き協議した結果、少年クラブ行事として町内クラブ子供会（幻燈、紙芝居、ナトコ）クラブ対抗のど自慢大会、クラブ対抗研究発表会、海水浴、登山、グループ学習、緑陰子供会、町内PTA懇談会、野球、早起会、写生会、試験会等を取上げることになり日程は近く決定する

◇平二小臨海学校は二十一日から二十四日まで豊間小学校で実施する、希望者は五六年以上で百二十名、向二十五、二十六の両日四年以上希望者三百五十名の水泳訓練を行う

◇平三小職員研修旅行は二十一日から二泊三日の予定で行うが行先は秋田県十和田湖

あす辯論大會
廿七選手出場

平工高弁論部主催、県下高校弁論大会は明十五日午前九時から平市公会堂本館に県下二十七校二十七名が出場して盛大に開かれる

十七日から海上安全週間
廿日に巡視船を解放
海水浴客を乘せて近海廻り

小名浜海上保安部では十七日から一週間全国一斉に展開される海上安全週間並びに海の日に因んで次の行事を実施するが、特に二十日の海の日には巡視船"うづら"補助巡視船"きぎす"の両船を一般遊覧客に解放無料で乗船近海を巡航することになつている

▼臨検　検査の実施―臨検班を組織"うづら""きぎす"で海難防止指導などに当る

▼『海上安全週間』の懸垂幕（無線鉄塔）字幕（うづら、きぎすの両げん）を掲揚

▼二十日移動写真展（同庁舎内）

▼二十日巡視船"うづら"近海巡航＝午前十時、午後一、三時の三回、一回乗船人員五十名、乗船希望者は保安部前集合の事

▼補助巡視船"きぎす"港内巡航＝一回乗船人員十五名

▼二十一日午前十時から海洋少年団発会式を同庁舎内で挙行、団員は"うづら"に乗船近海を一航海する

主食の調査

食糧事務所小名浜出張所では政府所有主要食糧そう合配給用不適格品調査を十二日から小名浜、鹿島泉、江名、豊間の五カ町村主要食糧保管倉庫で実施する、乾燥不充分のもの、青かびの生えているものに対してはくん蒸を施すことになつている

育成は良好
葉煙草を檢査

専売公社平出張所の本年度葉煙草作付検査は六月中旬から七月上旬にかけ行われたが公示面積百六十五町歩に対し僅かに二厘（三段四畝）上廻つただけで育成も良好だつた

ボーイスカウト
小名で結成へ

小名浜町青年会の深谷孝四郎、佐藤金吾の両君はこの程ボーイスカウト日本連盟会から公認指導者と指名され同町内青少年（十二才―十八才未満）の社会教育運動の団体ボーイスカウト隊の結成準備に当つて来たが、十四日午後七時から同町第一小学校視覚室に学識経験者、各関係者の参集を求めこれが育成準備委員会を開いた

四倉町收入役

四倉町町会は十三日午前九時から役場会議室で開き前收入役菅波公平氏が收入役に再選した

泉の農委選擧

泉村の農業委員会委員立候補は十七名だつたが十一日になつて吉田祐思、大平忠治の両氏が辞退したため立候補受付期間を七日間延期することになつた

十トン製氷工場
十五日上棟式

小名浜機船底曳漁業協同組合ではかねて建設中だつた十トン製氷工場上棟式を十五日午後三時から挙行する

寒冷手當除外は不當
十七日 三郡代表陳情

浜三郡町村会ではこのほど施行された積雪寒冷単作地帯振興臨時措置法に県内で浜三郡が指定を除外され冬付金の支給を受けられないため実質的に積雪のみが寒冷では大きいという理由から十七日湯本町長松本久吉氏ほか相馬、双葉両郡代表が出県上京し陳情することになつた

菊多だより

◇錦町字江栗味噌醸造業星初太郎氏は今回錦小学校グランド内の野球場両側に理想的ベンチを設置し選手及びファンの便宜を与える事になつた

◇錦小学校の現在児童数は一千五百名に達し校舎の拡張に迫られ学校当局は夙に町理事者に講堂及び大教室の増築方を具申していたのであるこれが具体化し来たる十七日の町会に提案され審議される事になつた大体年度内に着工の運びとなる模様である

◇菊多校長協議会主催三、四学年研究会は十六日錦小学校で開催される

詩人懇話會

浜通り詩人懇話会（会長日野利春氏）例会は二十二日午後一時から平市寿司貸店会議室に開き年間詩集発刊並に郷土詩集出来に就き協議する

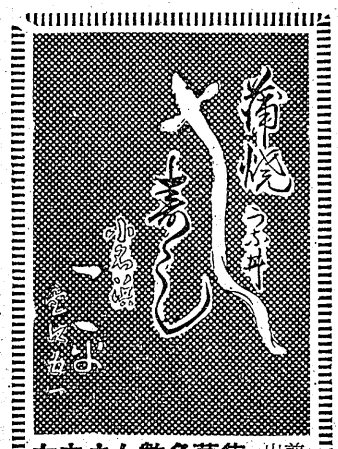
學校通信

◇平一小PTA会は十二日午後一時から開き学級懇談の後職員父兄生徒が集まり校外生活夏季行事計画に就き協議した結果、少年クラブ行事として町内クラブ子供会（幻燈、紙芝居、ナトコ）クラブ対抗のど自慢大会、クラブ対抗研究発表会、海水浴、登山、グループ学習、緑陰子供会、町内PTA懇談会、野球、早起会、写生会、試験会等を取上げることになり日程は近く決定する

◇平二小臨海学校は二十一日から二十四日まで豊間小学校で実施する、希望者は五六年以上で百二十名、向二十五、二十六の両日四年以上希望者三百五十名の水泳訓練を行う

◇平三小職員研修旅行は二十一日から二泊三日の予定で行うが行先は秋田県十和田湖

内科
小児科
三井醫院
平市仲田町六九
三井五一郎
電三井六一五



女中さん數名募集　出迅速
20才より25才位まで

鶏の大敵は蛔虫です
一〇〇%の虫下し
産卵促進　強壮剤
フエノチアヂン　日配
平市公会堂前
橋本小鳥店

ウロコヨの
7月7日―15日
お楽しみ券進呈
洋品外は3枚
化粧品は5枚
券20枚でひかり座入場券1枚
中元大賣出し
株式会社　鱗與
平市四丁目電401
◇只今専売特許のナショナル扇風機入荷売切ぬ内御用命下さい

外科
肛門科
上田醫院
平市南町（平局裏通）
電話一二九番

渡邊は服洋
渡邊獨特のスタイル
一九五一年型……
ニューファッション
良渡邊洋服店
◎純毛夏服地豊富入荷
平市二丁目大床横丁紅小路二十
店主　渡邊良平
電九五七番
【電話有次第参上】

代理店　平地方医薬品商業協組　平2電95

初夏の小瀧へ…どうぞ!!

洋裁教授
文化式裁斷　裁縫　服飾その他
◇短期講習中
◇時間　昼間部　午前九時―午後三時
夜間部　午後六時―午後八時半
平市材木町（石炭会館前）
さゑ服装研究所
永山さゑ子

かや
メダレ
冷蔵庫
ベビータンス
洋服タンス
☆大特賣☆
あるや
平市銀座通　電223

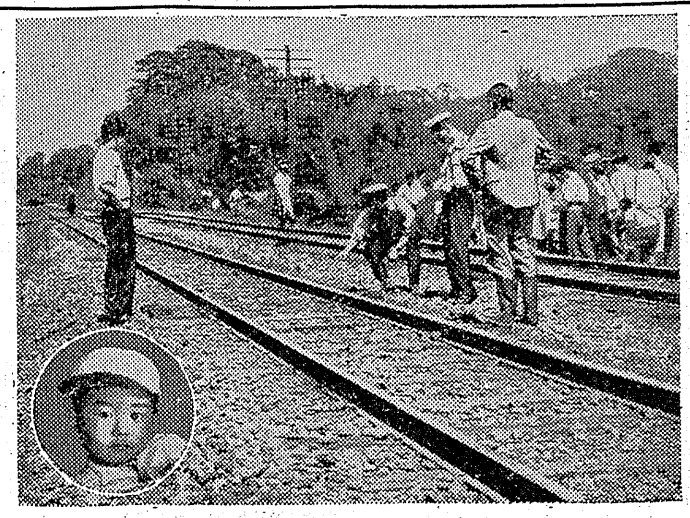
靴
専門店
平市三丁目電446

武田藥局
藥剤師　武田三郎
平市材木町聚楽館前電709

炭山、マンガン鑛に手を出し
二百六十七万圓横領
勿來食糧公團の平山を送檢

勿來町署では同町窪田字馬場五五県食糧公団勿來支所長平山昇氏長男同所業務経理係平山久(二七)を米穀の売り上げ代金二百六十七余万円の業務上横領容疑で十三日身柄送検した

同町署の調べによると平山は二十一年七月に同支所に勤めたが昨年四月ころから本年三月ころまでの間前後六回に亘つて同支所配給品売り上げ代金二百六十六万七千八百九十五円五十九銭を横領しその内昨年十一月に勿來町酒井字高畔二〇地内にある元松山坑と三福坑の殘炭堀りに五十万を消費したが、出炭は月二百トン位で赤字続きのため更に東白川郡鮫川村にあるマンガン鉱の経営に手を出して百十五万円をつぎこむなどで百六十五万円を使い果していた



つきりした原因は判らない（写真心中現場と生残つた俊一ちゃん）

田中調査官榮轉

家裁平支部少年調査官田中武男氏はこの程地裁岩松支部庶務課長に栄転、後任は家裁平支部少年調査官大竹康夫氏と決定

何故に鐵路で散つた？
母子心中事件の原因不明

昨報＝内郷町大字御台境字坂下松カ丘公園脇鉄路で心中した母子の原因について駈けつけた平市長橋町トヨタ自動車工場長の夫俊三郎(三二)さんの話では妻アキノさん(三二)は常日頃温和しい性分であつたが、最近は極度に神経衰弱にかかり憂鬱性だつた去る十二日も子供二人を連れて家出、翌朝になつて磐越東線船引駅から『妻子三人は十二日夕刻列車から飛び降り自殺を計つたが重傷に発見され船引駅で保護している』との報せに私は会社の自動車で迎えに行つた、十三日の正午過ぎ松カ丘公園附近に降し自動車をかえしに行つたのだが、帰つて来てみると姿が見当らないので探し廻つていたのだがこの始末だつた、夫婦の間は近所の人々から評判も良く家庭は円満で家計も悪くない筈だつた、自殺の動機は突発的な精神の異状からしいという、夫俊三郎氏については女癖が悪く近頃ビンゴゲームに夢中になつていたとの噂もあり夫婦間のいざこざもあつたらしいと憶測する向きもあり死をもつて夫への抗議でないかともいわれは

バスケット豫選大會
きょう磐女高で開催

県中体連平、石城両支部主催の県ジュニアレクリエーション大会石城ブロック、バスケットボール予選会は十四日午前九時から磐女高体育館で開かれた、此の日郡下各地区予選を通過した、植田、江名内郷第一、内郷第二、平第一、平第二(男子之部)湯本、小名浜平第一、磐崎、内郷第一、内郷第二(女子之部)の十二チームは必勝の意気に燃え、詰めかけた各校応援団の声援に応えて力戦好斗、数々のファインプレーを見せた、

十二時半現在迄の成績

▼男子之部（第一回戦）
平一中15−8江名中
内一中14−4植田中
平二中13−2湯本中
準決勝
平一中25−8内二中
▼女子之部（第一回戦）
磐崎中11−5平一中
小名浜中19−5内一中
準決勝
磐崎中13−6内二中
平二中16−6内郷一中

内郷町野球
參加二十組

内郷町少年團連盟主催町内仲好会野球大会は二十チームが参加し三郎(三)の三名は同町内町字桜井十五、二十二日の両日午前八時から内町小学校に挙行する参加チーム次の通り

妻子ある男女が駈落
夢さめてすごごと歸る

甘い希望と夢抱き折からのツユにしっぽりぬれて四十男と女がかけおち行路に旅立つたがセチ辛い浮世の風が身にしみてツユ明けの十一日すごすごと舞戻つて来たという話―内郷町白水字大山七三採炭夫今野才一(四)は昨年八月盲腸で入院中一週間ほど附添看護してくれた隣家の佐藤ハツ(三)さんとい

、仲になり去る八日朝手に手を取り合つて家出したまではよかつたがお互に妻あり夫あり子供ある身なのでふと我にかえり三夜の歓楽もツユと消え十一日帰宅した、捜索願まで出された身なので一寸敵がさしたとはいえ近所の人に顔向が立たず前非を悔いて咲いているが立たず前非を悔いて咲いている

幽靈人夫で
三萬圓詐取
四名あがる

内郷町宮字竹之内失業対策事業事務補平林盛(三)同現場監督武田薫(四)同町綴字浜井場現場監督門脇三郎(三)の三名は同町内町字桜井現場監督谷口弘(四)と共謀で本年三月ころから六月上旬までの間に幽霊人夫五人の就労手帳を変造し賃金約三万円を詐取した疑いで十二日内郷町署に捕まつた

十萬圓横領犯

植田町佐岐製材業丹野四郎方元会計係岩瀬郡稲田村生れ住居不定無職佐藤作治(三)は去る一月三十日東京都品川勤業銀行品川支店から預金十万円を下して来いと丹野さんに頼まれこれを下して雲がくれ指名手配中のところ十日東京上野署へ捕まり身柄を植田町署へ護送十三日送検した

電話線ドロ送検

勿来町関田売炭業緑川藤吉(五四)は去る二十不定無職吉田勝治(四)は去る二十五年一月十日ころ平市白銀町伊達屋旅館こと会川行雄(三)方へ投宿宿泊料七百円を踏倒した外九件（五万三千円相当）の詐欺を働き十三日平地区署から身柄送検

無許可パチンコ

平市佃町二〇製材業川村武藏(五)は七月一日から七日まで公安委員会の許可なくして好間村上好間字中道一六植野三郎さん方店舗でパチンコを開業、取締り違反で十四日平地区署へ捕まつた

踏倒し

双葉郡熊町村生れ住居四郎(二)同村下川豊業八木文夫(三)の両名は去月二十八日夜十一時ころ同村泉座劇場で同村上谷地小間物商関口六郎(二)さんに因縁をつけ下駄で顔面を殴りつけ全治一カ月の傷害を与えた外恐喝八件を働いた疑いで十四日植田地区署から身柄送検

傷害恐喝

泉村韻民土工山口吊り自殺した、原因は家庭不和

米の物交

小名浜町花畑六二鮮行商細谷良衛(五)外三名は共謀で石川郡小平村から米七俵一斗をカツオ塩すけ約三十貫と物々交換自家用オート三輪車で十四日午前三時半ころ永戸村合戸地内を進行中駐在署員に捕まつた

優良兒廿名
表彰式
湯本で

湯本町赤ちゃんコンクール優良児二十名の表彰式は十四日午前十時から公民館に挙行、受賞者次の通り

▼男子柴山秀則　及川伸　田中健　小沢利男　紺野繁夫　渡辺英司　青木乗政　関根芳行　齊藤孝忠▼女子橋本恵美子　菅野和江　寺門純子　鴨田菊代　北郷美津江　紺野隆子　高木正子　吉田裕子　今井美智子　青木裕代

四倉のダニ
四名を送檢

四倉町のダニ八巻秀重(三七)外三名は四倉町署に挙げられ調べていたが藥行、恐喝、脅迫計二十五件（三万円相当）を働いたことが判明した、十四日同町署から身柄送検

シルバー勝つ

小名浜町野球協会主催の町内野球リーグ戦十二日の成績は次の通り

須賀町	1	1	0	0	2	0	0	4
シルバー	0	0	1	2	0	1	1	5

▼A組級五区　ひる子　御殿内町　宮沢　竹の内　下綴　桜井　宮代　川平▼B組堀坂　町出戸部　西区　駅前　友の会平太郎　若葉　東区　浜井場

實業野球連
湯本で結成

湯本町実業野球連盟は磐川白煉瓦旅館組合、役場、湯本小、郵便局湯本駅、警察署等が加入しこのほど結成したが、会長服部梅雄（品川白煉瓦工場長）副会長鈴木康平（旅館組合長）菅家徳寿（警察署長）幹事長金上順二諸氏を役員として迎え、相互親睦並にスポーツを通し精神の向上を図ることになつた

市中でウナギ捕る

採炭夫高木松次郎さん娶ルイ子(三)こは十三日夜十一時ころ自宅で首カラリと晴れ上つたツユ明けの十一日の昼下り平市才槌小路堀江工業所前の道路に黒山の人だかりおちおち行路に旅立つたがセチ辛い浮世の風が身にしみてツユ明けの十一日すごすごと舞戻つて来たという話―内郷町白水字大山七三採炭夫今野才一(四)は昨年八月盲腸で入院中一週間ほど附添看護してくれた隣家の佐藤ハツ(三)さんとい

若妻縊死

磐崎村上湯長谷

天気予報

十四日
【今晩】北東の風大体曇一時小雨模様
【明日】北東の風日中一時南よりの風曇りがちでニワカ雨のある天気
【明後日】南の風よい天気、海上は穏な方ですがうす曇かゝる

ローカル　ラジオ　JOHK　平放送(15日)
前0・1 県民の声
前0・1 商工だより
後0・3 夕の話題

紺碧の海は招く!!
旅館 高里荘
小名浜港電二七五番
◆…サービスカーの用意もあります（驛より十分）
爽快な氣分で
雄大な小名濱港を
眺望できる…

靴 紳士 婦人サンダル
流行型豊富陳列
只今安値大賣出中
☆各種注文迅速丁寧
三井百貨店靴部 平三 電284
バナナ帽は赤ヤ

一度たべたらわすれられない
あの味と言います
ソース とんかつ スキーウスター
發賣元 東京 宮田延治商店

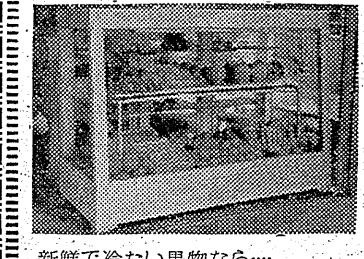
株式創立五周年 感謝中元大賣出し 7月16日まで
15日16日 2日間特別大奉仕
特別提供品 値段 當日店頭店内發表
平の 大黒屋 TEL 1349 1219

夕方仕事部屋を出て家路に急ぐ道すがら園樂の名文話題でもとマルドモ書籍部の書棚にひト目通す事が近頃やルせない私の憧れのマトである
みよし平店
平市仲田町
電話(平)六九一番
電話が開通いたしました
御利用下さい
多少にかゝわらず御届けいたします

にんべん 宍戸屋の 新かつを節 各種火入 海苔
品質絶秀 御贈答用に 御家庭用に
干物専門 宍戸屋 平四 電215

外科 産婦人科
胃腸外科 整形外科 放射線科
植田町本町四三 入院随意 電話四七番
永井醫院

生寿し とんかつ 鮨 赤垣
新田町 電話二九二
毎々有難うございます

果物は健康の母
冷藏裝置完備

新鮮で冷たい果物なら…
サービスの店
八百富 平3 電743

葬祭扶助料の交付で市議と市吏員の論爭

何れが正しいか両者の云分

生活困窮者に対する葬祭扶助料を巡つて法規を忠実に守つた平市社会課員との間に〝すつたもんだ〟の論爭が起り各れのいい分が正しいか住民投票によつて決したいという話がトビ出し果して軍配は各れに上るか？興味の中心となつている―

話題の主は平市社会課勤務の西郡金治氏と平市神谷字鎌田の鈴木新平市議で事の起りについて両者のいい分を聞けば―

西郡課員談＝去る二日鈴木市議の近所の日雇業鈴木久治(四)ざんが社会課に来て〝昨朝同居人の生活扶助料受給者小沼ヨネ(六四)さんが老衰で死んだ葬祭扶助を交付して欲しい〟というので正規の手続をとつてやり〝現金交付までは一週間位かゝると思いますがそれ以前に交付されたら電話で連絡して上げます〟と説明し久治さんも納得して帰つたが其の後四日に鈴木市議から電話で呼び出され〝おれは市会議員の鈴木新平だが葬祭扶助の交付が手続後一週間もかゝると思事だ理由を明らかにせよ、親切味が足りない〟とどやしつけられたので〝正規の手続から交付まで一週間位かゝるのは普通です市会議員でしたらその位のことはおわかりでしよう〟と答えたところ〝電話では話しにならんおれが直接出向くから〟と六日に社会課に来て〝市民の公僕たるお前達は親切味が足らん、市会議員に対していい草が悪いバカヤロー〟と大たんかを切り〝此の問題は助役から市長まで発展させる〟と意気まくので〝私は法規を忠実に守つて手続した迄で交付迄の日数に対しては責任は負えない〟と答えたところ、いきり立つた鈴木市議は〝其のいい草が気に食わぬ〟と真つ向から刃向つて来るので〝貴方のいい分が正しいか、私の親切味が足りないのか公平な住民各位の投票によつて決しましよう〟といつた迄です、私としては忠実に法規を守つて手続した迄で絶対に落度はないものと信じています

鈴木市議談＝市会議員の立場として近所に困つた人が出れば面倒を見てやるのが当然だ、葬祭料の二千円を近所の人が立替えてやつたという話を聞いたので市社会課に葬祭扶助の交付申請をさせた、然し手続してから三日も過ぎて何の返事もないので電話をしたのだが西郡君の返事では〝一週間位過ぎなければ金は出ない〟というので別に地方事務所の方にも手続が必要なのかと質問したところ〝市会議員だつたら其の位のことはわかるだろう〟というので私も感情的につカツとなり〝電話ではわからぬ直々に話をつけよう〟と直接社会課迄出向いて行つて話したまでだ、書類の回覧は助役とか市長が留守の場合には一週間位かゝるかも知らんが、そうでない場合にはもつと早く出来る筈だ、社会課へ行く人達はみんな不幸な肩身の狭い思いをしているのだから西郡君の様な不親切な人では困ると思う、私としても大声で論爭はしたくなかつたが止むを得なかつた、住民投票の件については一般人の口が社会課は不親切だといつているのでやらなくても私の勝だと思う、過ぎ去つたことで今は何とも思つてはいない

尚鈴木市議と西郡課員とは同じ神谷の出身で鈴木市議が神谷村村議時代に西郡氏は神谷村役場に勤務していた間柄で当の西郡氏は去る六月下旬生活扶助料生活者が罪を犯して平刑務所に拘留され保釈の中から猿立てた為に明日からの生活に困り子供達を休ませて屑拾いさせているのを見兼ね自分のポケツトマネーから千円を貸し与え屑拾いの子供達を通学させると共に其の親を悪の道から更生させた美談の持主である

婦人會長會

石城郡平市連合婦人会長は十二日午前九時から正午まで公会堂日本間に六十一名が集まり夏期社会大学聴講に就き協議した後、婦人大会を八月下旬平市に開催、婦人の立場から明るい社会を建設するには如何にすればよいかに就き研究協議することになつた

學校だより

◇僻地教育振興会幹部会は十七日午前十時から地方事務所会議室に開き二十五年度反省並に二十六年度計画に就き協議する、尚このほど僻地校として川前小外門分校、山下谷分校の二校が指定されたので郡内では僻地校は小学校三十二中学校十三になつた

◇平一小音楽会は十七日午前九時から正午まで講堂に開き夏は来ぬ等多彩なプログラムで父兄を慰安する

讀者の聲

投書を歓迎いたします　住所氏名を明記のこと

大町氏に答う

七月十一日付本紙読者の声映画観覚の夕によせてお答申します私達の主旨に賛同され当日会場に御出でになつた方々の中で会場整理やその他の事で御不満を感じられた方がありましたとするならば深くおわび申します五日の日の木戸における混乱が両日大きく影響したことを考え誠に遺憾であると反省致して居ります、大町氏が指摘された点を釈明申します前売券を千切つて帰つた方があるようにいわれますが当日は係員が会の終了迄木戸に居りその様な方は見受られませんでした、計画致す以上当然会場の収容能力等も調査の上の発売枚数であり入場不可能になる程の前売券は発売致して居りません と思います（市連青文化部長）

私達の本質的な目的が大町氏のいわれる所の所謂興行ではなく、まして観覚会に名を借りて法外な利益を得様等とは私達の許す事でもなく又青年会として取るべき手段ではないと信じて居ります

大町氏は会場のふん囲気云々とまで高慢な要求をされて居りますが出来得れば私達もそう進びたかつたのです、残念ながら現在の市連青の財政状態では不可能でした、窮困な財政状態で行事を催す市連青の運営を御了解賜れば幸いだと思います（市連青文化部長）

白翁餘影

根本忠孝

私はかつて『河野磐州伝』を読んだときに、若し磐州が明治維新の変革期に生れ合わしていなかつたら、あんなに偉大さを発揮しないで終つたかも知れぬという感を抱いたことがある。

―大きくたたけば大きく響き、小さくたたけば小さく響く―これが（大人物）に附きものの特徴である。

この感は私は白井遨平翁に対しても同じである。いずれかというと凡さは毅然として世の中にあらば白翁は偉人の素質を生れながらにして多分に備えておつたが、若し明治維新前後の種々なる変革に相遇して幾多の非常難局と闘わなかつたら、或は一個の凡人で終始したかも知れない。ところが運命は白翁をして険阻な道をたどらしめかん難に直面せしめ、青壮年時代に於て、既に雑多な活躍を縦横に試みた。ここに至つて白翁の偉人性は自ずと発揮せられ、白翁の偉大さは毅然として世の中にあらわれて来た。かん難はなんじを玉にする、やはり蚊龍は池中のものでなかつた。

白翁の生がいの上に二大転機を画したのは、何んといつても第二回国会議員の総選挙に於ける彼の河野磐州と選挙対戦に憤しくも敗れた事であつた。これが動機となつて機を見るにそれ神か、白翁は決然政界を引退し、一意専心実業界に投じたのである。偉なる哉。

―磐城の産んだ偉人白井遨平翁―

当時、具眼の士は一様に称さんの首をあげたに相違ない。斯うした窓と称するとの声の中に亦、白井の開発にこん心の努力を払われたことである。

私の実父（故猪狩伊助）は、白翁の行動に皮肉をいつたり嘲笑したりする、つむじ曲りの者もあつたとは想察に難くない。憶つに白翁の偉凡さは毅然として世の中にあらわれて来た。かん難はなんじを玉にする、やはり蚊龍は池中のものでなかつた。

白翁の生がいの上に二大転機を画したのは、何んといつても第二回国会議員の総選挙に於ける彼の河野磐州と選挙対戦に憤しくも敗れた事であつた。これが動機となつて機を見るにそれ神か、白翁は決然政界を引退し、一意専心実業界に投じたのである。偉なる哉。

―磐城の産んだ偉人白井遨平翁―

当時、具眼の士は一様に称さんの首をあげたに相違ない。斯うした窓と称するとの声の中に亦、白井の開発にこん心の努力を払われたことである。

私の実父（故猪狩伊助）は、白翁の偉凡さは毅然として世の中にあらわれて来た。かん難はなんじを玉にする、やはり蚊龍は池中のものでなかつた。

白翁の生がいの上に二大転機を画したのは、何んといつても第二回国会議員の総選挙に於ける彼の河野磐州と選挙対戦に憤しくも敗れた事であつた。これが動機となつて機を見るにそれ神か、白翁は決然政界を引退し、一意専心実業界に投じたのである。偉なる哉。

―磐城の産んた